

国家戦略特別区域及び区域方針（抜粋）

平成 26 年 5 月 1 日	内閣総理大臣決定
平成 27 年 8 月 28 日	一部変更
平成 28 年 1 月 29 日	一部変更
令和 4 年 11 月 11 日	一部変更
令和 6 年 9 月 5 日	一部変更

X V. 宮城県・熊本県

1. 対象区域

宮城県及び熊本県

2. 目標

半導体関連産業の新たな拠点形成に向け共通の課題解決に取り組む「産業拠点形成連携“絆”特区」として、地理的に離れた両県の連携による取組を強力に推進する。

大規模な半導体工場の建設を契機として、新たな産業集積を支える外国人材の受入れ等の共通の地域課題を抱える両県が連携し、外国人材の受入れ円滑化、人材の早期育成・確保など、迅速な産業拠点の形成に向けた環境整備を進め、雇用・労働・創業などを始めとした地域の課題解決を図るとともに、その横展開に取り組み、地方創生の新たなモデルとなることを目指す。

また、継続的に規制・制度改革に取り組んでいくための推進体制を構築しつつ、国際競争力のある産業拠点の形成に関連する幅広い分野・地域を対象とした取組を進める。

3. 政策課題

- （1）外国人材の受入環境整備を始め人材不足への対応
- （2）産業拠点形成を進めるための環境整備
- （3）産業拠点形成効果の他分野・幅広い地域への波及

4. 事業に関する基本的事項

（実施が見込まれる特定事業等及び関連する規制改革事項）

<雇用・労働>

- ・ 半導体関連産業に従事する外国人材の受入れ円滑化
- ・ 半導体を中心とした産業人材の早期育成・確保
- ・ 多様な外国人材の受入れ促進

<産業>

- ・ 外国人材による起業等イノベーションの創出
- ・ 半導体分野を始めとした幅広い分野における創業活動の促進

<教育・生活環境>

- ・ 外国人を含む人材及びその家族の受入に伴う教育・生活環境の整備

<その他>

- ・ 上記のほか政策課題の達成に必要な事項

XVI. 北海道

1. 対象区域

北海道

2. 目標

国内随一のGXポテンシャルや広大な大地から生じる個性豊かな魅力を活かしながら、新技術やイノベーションを生み出す環境を整備することで、日本の再生可能エネルギー供給基地とデジタル産業の拠点を形成するとともに、世界中から資金・人材・情報が集積するアジア・世界の金融センターの実現を図る。

また、継続的に規制・制度改革に取り組んでいくための推進体制を構築しつつ、国内外の新たな需要を取り込みながら、魅力ある地域を創り上げていく。

3. 政策課題

- (1) GX産業のサプライチェーンの構築や次世代半導体等のデジタル関連産業の集積
- (2) スタートアップの創出・育成及び先進的な技術に関する実証・実装の促進
- (3) 北海道内で先進技術の発展に資する事業を行う者が資金調達しやすい環境の整備
- (4) 国内外から企業や多様な人材を呼び込むための受入環境の整備
- (5) 地域の特性を活用した経済の活性化や魅力向上に資する取組の推進

4. 事業に関する基本的事項

(実施が見込まれる特定事業等及び関連する規制改革事項)

<雇用・労働>

- ・ 産業人材の育成・確保

<先進技術>

- ・ スタートアップの創出・育成強化

- ・ 資金調達手段の拡充
- ・ 先進技術の発展を支援するための基盤整備

<まちづくり・地域振興>

- ・ 地域資源を活用したまちの魅力向上

<ビジネス・生活環境>

- ・ 国内外から産業・人・投資を集めるためのビジネス・生活環境の整備

<その他>

- ・ 多様な外国人受入のための入国要件の見直し